

胃がん・大腸がん検診を

受診しましゅー!

市の検診では、胃がん・大腸がん検診がそれぞれ500円で受診できます。早期がんは自覚症状がありません。毎年継続して検診を受けることがあなたの命を守ります。

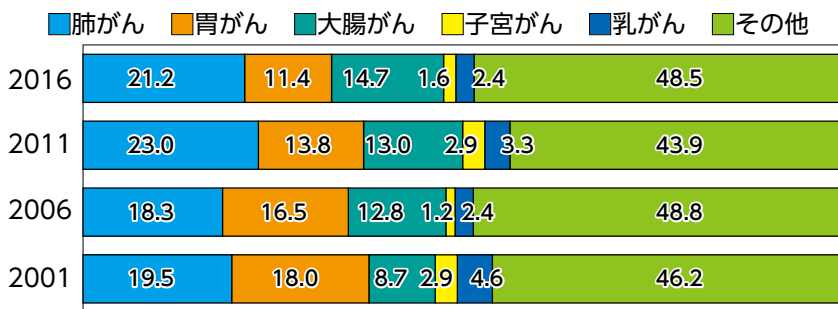
茂原市の状況

茂原市の死因の第1位は過去10年間変わらず悪性新生物(がん)です。がんの中でも胃がん・大腸がんで亡くなる人は、がんで亡くなる人のトップ3を占めています。

近年、胃がんでの部位別死亡(どのがんで亡くなっているか)の割合は減っていますが、依然としてかかることが多いがんであると言えます。また、大腸がんの部位別死亡の割合は急増しています。

市の検診は国の指針に従って、自覚症状のない人を対象に、早期の胃がん・大腸がんの発見に有効な検査方法で実施しています

がん部位別死亡数割合 (茂原市)



自己判断は禁物

がん検診は受けるだけでなく、もし精密検査と判定されたら、必ず医療機関を受診することが大切です。精密検査を受けないと、がん検診の意味がなくなってしまう。特に大腸がんの精密検査になった方では、「痔」があるからと自己判断しがちです。自覚症状がないことが早期がんの特徴なので、自己判断はせずに必ず医療機関を受診しましょう。

早期発見のために

もし精密検査でがんと診断されても、近年の医療技術の進歩により、胃がん・大腸が



平成28年度
茂原市の検診で
胃がんの人*が5人、
大腸がんの人*が15人
見つかりました。

※疑いを含みます。

ん共に早期発見・早期治療をすれば、95%以上が治るようになりました。

がんを早期発見するコツは、毎年継続して受診することです。昨年大丈夫だったから今年も大丈夫と思わず、早期発見のために毎年受診しましょう。

【実施方法等】

	胃がん検診	大腸がん検診
対象者	平成30年4月1日現在で40歳以上の方	
検査方法	150ml程度のバリウムを飲み 胃部エックス線撮影	検便による便潜血反応検査 (自宅で2日分を採便し提出)
実施方法	胃がん検診と大腸がん検診を同時実施	